

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 根羽村

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
1,056.7	55.4	1,112.1

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	1,840.2	1,722.3	117.9	117.7	2,640.6	4.4	
村バス会計	15.7	13.8	1.9	1.9	12.6	0.0	
普通会計	1,852.0	1,732.1	119.8	119.6	2,653.2	4.4	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険	(歳入) 129.2	(歳出) 116.5	(形式収支) 12.7	(実質収支) 12.0	0.0	9.9	-	-	-	
簡易水道	(歳入) 88.0	(歳出) 86.6	(形式収支) 1.4	(実質収支) 1.4	417.6	72.8	-	-	-	
老人保健医療	(歳入) 175.9	(歳出) 175.9	(形式収支) 0.0	(実質収支) 2.5	0.0	16.0	-	-	-	
下水道	(歳入) 131.8	(歳出) 131.8	(形式収支) 0.0	(実質収支) 0.0	0.0	105.0	-	-	-	
(農業集落排水 事業)	(歳入) 108.1	(歳出) 108.1	(形式収支) 0.0	(実質収支) 0.0	0.0	85.4	-	-	-	
(小規模集合排 水処理事業)	(歳入) 23.7	(歳出) 23.7	(形式収支) 0.0	(実質収支) 0.0	0.0	19.6	-	-	-	
介護保険	(歳入) 120.9	(歳出) 98.6	(形式収支) 22.3	(実質収支) 23.3	0.0	26.2	-	-	-	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
南信州広域連合 (一般会計)	1,784.9	1,718.5	66.4	62.0	3,707.6	0.2	—	—	—	
南信州広域連合 (飯田広域消防特別会 計)	2,191.9	2,158.0	33.8	33.8	232.4	1.3	—	—	—	
南信州広域連合 (阿南学園特別会 計)	318.1	298.9	19.2	19.2	3.6	1.4	—	—	—	
南信州広域連合 (ふるさと市町村圏基金 特別会計)	24.7	21.6	3.1	3.1	0.0	—	—	—	—	
下伊那郡町村公 平委員会組合	32.0	32.0	0.0	0.0	0.0	3.7	—	—	—	
下伊那自治セン ター組合	46.0	46.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	
南信地域町村交通 災害共済事務組合	65.0	47.0	18.0	18.0	0.0	—	—	—	—	
下伊那郡土木技 術センター組合	96.0	84.0	12.0	12.0	0.0	1.4	—	—	—	
北設広域事務組合	448.0	440.0	8.0	8.0	117.0	10.0	—	—	—	
長野県市町村 自治振興組合	140.2	133.7	6.5	6.5	0.0	—	—	—	—	
長野県後期高齢 者医療広域連合	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	—	—	
長野県市町村総 合事務組合	7,312.9	7,307.2	5.7	5.7	0.0	0.4	—	—	—	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体から の貸付金	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体から の損失補償に 係る債務残高	備考
ネバーランド(株)	0.5	11.1	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.109	実質収支比率	11.3
実質公債費比率	26.0	経常収支比率	74.5

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。